

学習指導案

日時 令和5年6月28日(水) ③④

10:45~12:25

場所 大田分教室プレイルーム

指導者 土井周一、大田分教室中学部教員、
大田二中教員、世界遺産室職員

1 主題 「心に残る文化財子ども塾～古代の人の生活を知り、土器作りを体験しよう～」

2 ねらい

- ・自分たちの身近な地域の遺跡を知り、古代の人の生活に関心をもつ。
- ・土器作りの体験を通して、古代の人の生活やもの作りについて知る。

3 展開

| 時間 | 学習内容 | 教師の支援 | 準備物 |
|-------|---|--|-----|
| 5分 | ○あいさつ ○講師の紹介と自己紹介 ○本時の学習の確認 | ○講師の紹介をする。 ○学習の内容やねらいを説明する。 | |
| 20分 | ○ <u>古代の人の生活</u> ・自分たちの身近な地域にある遺跡について知る ・古代の人たちの生活について知り、今の自分たちの生活と比べてみる。 | ・遺跡について世界遺産室職員の話聞く。 ○写真や実物を見たり、古代と現代との生活を比べて相違を知ったりすることで、興味関心がもてるようにする。 | |
| 休憩10分 | | | |
| 50分 | ○ <u>土器作り体験</u> ①土器について知る ②土器の作り方の説明をきく ③土器作り ④片付け | ・土器について世界遺産室職員の話聞く。 ○必要に応じて声かけをしながら、土器を制作する。 | |
| 15分 | ○まとめ ・学習のふりかえり ・感想発表 ○あいさつ | ○本時の学習で学んだことをまとめたり、発表を促したりする。 | |

4 準備するもの

(学校) 新聞紙、PC、振り返りシート

(埋蔵文化財センター) 粘土、土器見本、出土遺物、土器作りの材料